

地域に根差したオンラインサービスが提供可能な 「かんたんテレビ電話」導入開始

～自宅のテレビで通話可能、地域の CATV サポートで初めての方も安心～

KDDI は 2022 年 2 月 28 日から、ケーブルテレビ事業者向けに、自宅のテレビでビデオ通話が可能なプラットフォーム「かんたんテレビ電話」（以下 本サービス）を提供開始します。ビデオ通話機能を活用して、ケーブルテレビ事業者各社による地域に根差したオンラインサービスが提供可能です。

「かんたんテレビ電話」サービスページ

(<https://www.kddi.com/catv-service/stb-2/advanced/kantantv>)



本サービスは、KDDI が全国のケーブルテレビ事業者各社に提供しているケーブルテレビ用セットトップボックス「ケーブルプラス STB-2」上で提供します。

■背景

- ・昨今、コロナ禍による外出機会の制限のみならず、高齢化社会において他者との接点の減少や独居者の孤立化、外出や買い物が困難な方の増加などの社会課題を抱えています。
- ・デジタル化が進行する一方で、不慣れでご不安のあるお客さまにも便利に安心してご利用いただける環境構築が求められていることを受け、シンプルなりモコン操作と地域サポートが解決するビデオ通話サービスを開始します。
- ・外出を控えている方、外出が難しい方にも、自宅からのビデオ通話によって、お孫さんなどのご家族やご友人あるいは地域の方々とコミュニケーションが可能となります。

■特長

(1) シンプルな操作でビデオ通話が可能

ビデオ通話は慣れ親しんだりモコンのシンプルな操作で利用可能です。「かんたんテレビ電話」同士や、スマートフォンとも専用アプリのダウンロードにより、最大 7 名まで通話可能です。

※iOS アプリは 2022 年 2 月 28 日から提供開始します。Android アプリの提供開始日は決まり次第サービスページにてお知らせします。 (<https://www.kddi.com/catv-service/stb-2/advanced/kantantv>)

(2) 自宅訪問による支援が可能

カメラの取り付けや初期設定、使い方のレクチャーなど自宅訪問による支援が可能です。50代から80代の方が参加された事前調査では、全ての方が問題なく利用開始でき、「ケーブルテレビ局担当者の事前説明がしっかりしていて操作に迷わなかった」という声をいただきました。

(3) インタラクティブなオンラインサービスが利用可能

自治体の相談窓口や、地元の店舗・専門家への相談サービスなど、地域性やニーズに寄り添ったインタラクティブなオンラインサービスも利用可能です（注）。



<ご友人と楽しく通話>



<地域の専門家に個別相談>

■提携事業者（本サービス提供開始時）

- ・株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク
- ・株式会社 いちはらコミュニティー・ネットワーク・テレビ
- ・東京ケーブルネットワーク株式会社

■月額料金

ケーブルテレビ事業者各社で設定します。各社の料金など、詳細はこちら（URL：<https://www.kddi.com/catv-service/stb-2/advanced/kantantv>）をご確認ください。

■提供開始日

2022年2月28日

今後は地域のエンタメ、趣味・まなび、ヘルスケアなど、他のサービス事業者との連携によるサービス展開を拡大予定です。

KDDI は地域のケーブルテレビ事業者各社と連携した本サービスの提供を通じて、デジタルの利便性や可能性をこれまで享受しにくかったお客さまの課題解決に寄与し、お客さま一人ひとりの安心で豊かな生活に貢献することを目指します。

（参考）

■KDDI の取り組みについて

KDDI は、これからも事業を通じてさまざまな社会課題の解決に取り組む続けるという決意をこめ、2030年を見据えた KDDI の SDGs「KDDI Sustainable Action～私たちの『つなぐチカラ』は、未来のためにある～」を策定しました。このたびの取り組みは、「暮らしをつなぐ～地方・都市の持続的発展～」 「心をつなぐ～健康・生きがい作り～」に該当します。

（注）2022年2月28日株式会社 TOKAI ケーブルネットワーク お知らせ
テレビを活用した新しいコミュニケーションサービス「むすぶテレビ」のモニター募集のお知らせ
（<https://www.thn.ne.jp/news/detail/id=6958>）
※会社名、各製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。